

この欄では、各号の特集に関する資料や多摩地域の基礎資料を掲げて、その解説を行います。ご意見またはご希望がありましたら、お知らせください。

## 第10回 首都圏の軍事基地を見る

今回は、本号の特集にかかげた神子島健氏のレポート「首都圏の基地とフクシマ」を読むためのサブ資料として、米軍基地を中心とした首都圏の軍事基地の資料を紹介することにします。

※かかげた表は、防衛省資料に基いて作成したものです。

ただし、いずれも前線組織を示すものであり、統合・指揮系統組織についてはふれていません。いま横田基地で米軍・自衛隊の統合的な指令組織がつけられつつあり、多摩地域における軍事プランに大きな変化が現れようとしています。その検討と資料の提供は、別の機会をまつことにします。

※ここでいう「首都圏」は、表1にあるように、茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・静岡を含む圏域を指し、神子島レポートとは少し異なります。実は、自衛隊は陸・海・空で全国的な組織ブロックの分割が異なっており、ここに示す自衛隊資料はそれを上記の県別に取り出し「首都圏」として編集しています。

### ◆首都圏に展開する31の米軍施設

前頁の表1は、首都圏にある米軍施設を示します。これを見て、どのような感想をもたれるでしょうか。表1を「用途別」にまとめると次の表Aになります。

表A 用途別に見た首都圏の米軍施設

用途別	施設数	土地面積(千㎡)
演習場	5	139,848
飛行場	4	15,388
通信	7	12,020
港湾	2	2,887
兵舎	2	1,295
工場	1	2,144
事務所	2	2,378
住宅	3	3,906
厚生施設	2	1,964
倉庫	3	1,193
計	31	183,013

まず首都圏に31カ所の施設があり総面積は183km<sup>2</sup>、八王子市の総面積に近い広さです。用途別には、演習場や

飛行場の面積が大きい事はすぐに分りますが、住宅や厚生施設をあわせると6km<sup>2</sup>近くにもなります。つまり米兵は日本の地で「生活している」のです。これは日米軍事同盟の「恒久的な性格」を示しているといつて良いでしょう。

神子島氏のレポートは、その目的が、日本を「支配」したままの状態にしておいて、アメリカが思うような世界戦略を進めるための拠点とすることにある、といっています。しかも日本政府は、私たちの税金で「思いやり予算」までつけているのです。

### ◆自衛隊との「共同作戦」体制へ

そしていまアメリカは、自国の厳しい財政状態を背景にして、自衛隊を自分の手先として動く軍隊として動かす流れを強めています。神子島レポートの、国道16号線をテーマにした地図はそれを示しているのです。

そこで、首都圏における自衛隊の軍事施設について、簡単な資料を示しておくことにします。

表B 首都圏の自衛隊施設の展開

県別	陸上		海上		航空	
	駐屯地	分屯地	基地	地区	基地	分屯基地
茨城	4	1	-	-	1	1
埼玉	2	-	-	-	2	-
東京都	9	-	3	5	4	2
千葉	4	-	2	-	1	2
神奈川	3	2	2	9	-	1
山梨	1	-	-	-	-	-
静岡	4	-	-	-	2	-
計	27	3	7	14	10	6

※海上自衛隊は陸上施設、病院など2施設を除いた。

表Bで数えると、首都圏の7県に存在する軍事基地は総計で67にもなります。憲法9条を持つ国が、じつは軍事大国になっている—そして主権者である私たちは、いま原発の重大事故に向き合っています。この国をどの方向に進めるのか、神子島レポートが投げかけたテーマから目をそらさずに進むために、事実から出発する学習・研究の営みを広げるときです。

<多摩研・研究員室>

表1 首都圏(茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・静岡)の在日米軍施設・区域別一覧 平成2011年1月1日現在(防衛省)

施設・区域名	用途	所在地	土地面積(千㎡)
赤坂プレス・センター	事務所	東京都港区	32
横田飛行場	飛行場	東京都福生市、西多摩郡瑞穂町、武蔵村山市、羽村市、立川市、昭島市 埼玉県狭山市	7,139
府中通信施設	通信	東京都府中市	17
多摩サービス補助施設	厚生施設	東京都稲城市、多摩市	1,957
木更津飛行場	飛行場	千葉県木更津市	2,102
キャンプ朝霞	兵舎	埼玉県和光市	118
所沢通信施設	通信	埼玉県所沢市	966
大和田通信所	通信	埼玉県新座市 東京都清瀬市	1,196
由木通信所	通信	東京都八王子市	4
硫黄島通信所	通信	東京都小笠原村	6,631
ニューサンノー米軍センター	厚生施設	東京都港区	7
(百里飛行場)	飛行場	茨城県小美玉市 千葉県南房総市 福島県双葉郡川内村	1,078
(相馬原演習場)	演習場	群馬県高崎市、北群馬郡榛東村	5,796
(朝霞駐屯地)	演習場	埼玉県朝霞市、和光市、新座市	17
根岸住宅地区	住宅	神奈川県横浜市	429
横浜ノース・ドック	港湾	神奈川県横浜市	524
キャンプ座間	事務所	神奈川県相模原市、座間市	2,346
厚木海軍飛行場	飛行場	神奈川県綾瀬市、大和市、海老名市	5,069
相模総合補給廠	工場	神奈川県相模原市	2,144
池子住宅地区及び海軍補助施設	住宅	神奈川県逗子市、横浜市	2,884
吾妻倉庫地区	倉庫	神奈川県横須賀市	815
上瀬谷通信施設	通信	神奈川県横浜市	2,422
深谷通信所	通信	神奈川県横浜市	774
横須賀海軍施設	港湾	神奈川県横須賀市	2,363
相模原住宅地区	住宅	神奈川県相模原市	593
(長坂小銃射撃場)	演習場	神奈川県横須賀市	97
浦郷倉庫地区	倉庫	神奈川県横須賀市	194
富士営舎地区	兵舎	静岡県御殿場市	1,177
鶴見貯油施設	倉庫	神奈川県横浜市	184
沼津海浜訓練場	演習場	静岡県沼津市	28
(富士演習場)	演習場		133,910
<内数>北富士演習場		山梨県富士吉田市、南都留郡山中湖村	<45,968>
<内数>東富士演習場		静岡県御殿場市、駿東郡小山町、裾野市	<87,942>
首都圏小計<参考>	31施設・区域		183,013
全国計	133施設・区域		1,027,813

防衛省ホームページ「在日米軍施設・区域別一覧」より作成 ※下記の注は、原資料による。

注1. ( )書きの施設・区域名については、日米地位協定第2条第4項(b)に基づき米軍が一定の期間を限って使用している施設及び区域を示す。それ以外は、日米地位協定第2条第1項(a)に基づき米軍が使用している施設及び区域を示す。なお、日米地位協定第2条第1項(a)及び第2条第4項(b)に基づき米軍が使用している施設及び区域が1施設・区域内に混在する場合は( )書きをしない。

注2. 計数は、四捨五入によっている。